

＼おしえて！／

旅Girl

ガール



KUBO SAKIKO

Ｑ 荷物を少なくするコツってありますか？ 旅先で洗濯とかどうしているんだろう？



リュックはTHE NORTH FACE
「グラムダブル」

A 旅行好きの永遠の課題でもある荷物問題。安く旅行するために、LCCに乗ることも多く、息子と私の3日分の服を詰めた機内持ち込み用の7キロのリュックのみで、タイに1週間行ったこともあり。とにかく荷物を減らすことばかり考えており、服を購入するときの基準は、いかに軽くて、シワになりにくく、乾きやすいか！そのため、持っている服の素材は、ポリエステルやナイロンばかりになっています(笑)。

タオルでしっかり絞ると乾きも早い！



ちなみに干す際のコツは、乾いたバスタオルで衣類を挟んで、くるくると巻くように絞ること。タオルに衣類の水分を吸収させることで、乾くスピードを短縮できます。

そして、宿泊先を選ぶときに大事なのが「コインランドリーがあるか？」ということ。実はコインランドリーがあるユースホステルは多く、荷物を減らしたいときに重宝しています。洗濯機と乾燥機に分かれている場合が多く、所要時間は各1時間、計2時間ほど。最近では、クレジットカードで支払いができるランドリーも増えていますが、支払いがコインのみということもあるので、その場合はフロントなどで両替してもらいましょう。日本から小分けの粉末洗剤を持っていくと便利です。

洗濯をする手段はいろいろあるのですが、最も手軽で経済的なのは「手洗い」。周りの旅人にアンケートを取ったところ「シャワールームに服を着たまま入り、そのまま洗濯する」という人や「固形の洗濯石けんを小さくカットして持っていくといい」という意見もありました。



洗濯石けんはカットして100均の
バタースティックに入れて持ち歩き

観光で疲れて帰ってきた後、手洗いで洗濯をすると、やはりちょっと面倒…。そんなときに見つけたのが、旅行用洗濯袋「スクラバウォッシュバッグ」(8,140円税込)でした。バッグの内側に洗濯



スクラバウォッシュバッグは
大きささまざまなサイズあり

板のような突起があるため、衣服と一緒に洗剤とお湯を入れて、ふたを閉め、数分のみ洗えばOK！畳むと小さくなるので、いつもリュックの中に忍ばせています。

また、アジアの街中で「Laundry」と書かれた看板を見かけたことはありませんか？カフェやおみやげ屋さんでもランドリーサービスを行っているお店があるほど、そこから中にランドリーの看板を見かけます。先進国の場合のランドリーサービスは、下着1枚5ドル(約670円)などと高価で驚くこともありますが、アジアの場合はほとんどがキロ単位。タイのプーケットでランドリーサービスに出した際は、1キロあたり50バーツ(約195円)。2キロ分の洗濯物をお願いしたので、100バーツ(約290円)でした。昼頃にお店に持っていき、翌日の午後4時に受け取ることができました。

国内特集に掲載されている札幌国際
ユースホステルのランドリールームは
広くて使いやすいそう！



旅先で洗濯ができるようになると、
旅行に必要な衣類が減って身軽な
旅行が叶います。

お店によって
値段が違うので要比較

PROFILE

窪 咲子

Instagram
@0812sakiko

芸能雑誌編集部を経て、子どもの頃から憧れていた1年8カ月の世界一周の旅へ。初心者バックパッカー＆女性ひとり旅ということもあり、危険を回避するために細心の注意を払い、大きなトラブルなく無事に帰国。これまでに訪れた国は76カ国。世界各国で出会ったイケメンのストリートスナップを集めた『世界イケメンハンター』を連載。旅の記録を収めたブログ『恋する咲ログ』では、世界一周ブログランキング1位を獲得。『今夜くらべてみました』『マツコの知らない世界』『王様のブランチ』などに出演。現在は電車好きな5歳の男の子の母として子どもと楽しむ旅を発信。次は息子と世界一周の旅に出ることを計画している。

■著書『GIRL'S TRAVEL』(ダイヤモンド社)『恋する世界一周』(イカロス出版)



旅 Girl窪咲子さんに聞いてみたい旅の疑問をメールで募集！ 日本ユースホステル協会 hm@jyh.or.jp まで♪

日本ユースホステル協会は日本国内にユースホステルを設置・運営すると共に、国際ユースホステル連盟 (Hostelling International) や各国のユースホステル協会と協調し、知見を広める「旅」を促進する活動を行っています。

こどもはおとなに。
おとなはこどもに、
なれる場所。



Hostelling Magazine[®] vol.33



Cover Interview
知花くらら
窓の数だけある
人々の「暮らし」を見つめて

P.02



Youth Hostel Pick up
札幌国際ユースホステル
旅に魅せられた2人がつくる
集い、つながる宿

P.08



Hostelling Magazine
× 地球の歩き方
中世の景色が残る魔法の国
チェコ

P.12



PLAtZ

P.16



おしえて! 旅GIRL

P.17



松島むうの
晴れときどき旅びより

P.18



YH-GUIDE
ユースホステルガイド
北海道/東北地方

P.20



Hostelling Magazine vol.33
まとめてダウンロード

※本誌の情報は2023年6月20日現在のものです。変更になる場合がありますので、お出かけの前に現地にお確かめください。

発行所 一般財団法人日本ユースホステル協会 編集・発行人 寺島 真

TEL. (03) 5738-0546 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 国立オリンピック記念青少年総合センター内

※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。